

Thema 愛犬・愛猫を連れての 引っ越し5つのポイント

何度経験しても引っ越し間際は、どうしてもバタバタと忙しくなりがち。愛犬愛猫がいる場所は、さらに愛猫のケアも必要。我が子のために出来ることは？気に留めてほしいポイントをご紹介します。

1 猫のためのストレス対策

猫は環境の変化に大変敏感で、引っ越しは要注意イベント。急性ストレスの状態になると犬のような「ハハハ」という荒い口呼吸を始めたり、数日食欲が落ちてしまうことも。車や公共交通機関での移動時は、キャリーを布やカバーで覆って視界を遮ると恐怖が和らぎやすいです。この時息がしにくくなってしまったり、キャリーの中が暑くならないように注意しましょう。



+point

新居に到着してから…
すぐにキャリーから出さず、
搬入作業が終わるまでは愛猫を
静かな部屋で待機させましょう。

2 愛犬の車酔い対策

犬は平衡感覚に優れているため、車酔いしやすい傾向があります。

具体的な対策方法

- ① 出発前の食事を控える
- ② こまめな休憩で外の空気を吸う
- ③ 急ブレーキ・急発進をせず、穏やかな運転を心がける
- ④ 酔い止めを処方してもらっておく

小型犬

キャリーの入口を進行方向に向けて後部座席に

大型犬

ラゲッジスペースに横向きで乗せることが推奨されています。普段から車に慣れさせておくことも重要です。

※ 愛犬を車に乗せる際には安全のために
キャリーやケージに入れるようにしましょう。



3 犬種による注意点

マズル(鼻)が短い短頭種

呼吸器系のトラブルを起こしやすい、熱中症にも注意が必要です。飛行機は負荷がかかりやすい環境で、飼い主さんの目が届かない時間が長いので可能な限り避けたいでしょうが、無難です。

大型犬

愛犬をキャリーに入れた状態で利用可能なサイズと重量があるかを確認しておきましょう。

4 事前準備

- 愛犬愛猫にとって、キャリーやケージは悪いイメージを持ちやすいもの。病院に連れて行かれたりお留守番など悪いイメージを持つ子が多く、拒否反応を示すことも。キャリーやケージを必要な時だけ引っ張り出すのではなく、ぜひ普段使いを。扉をオープンにしてベッド代わりにしたり、中でごはんやおやつを与え、「キャリーの中は良い場所」と覚えてもらいましょう。
- 「見慣れること」が大切ですので、リビングや愛犬愛猫がよく居る部屋に出しておくことで良いでしょう。

5 直前準備

- 新居では愛犬愛猫のグッズを新調したりしたくなりますが、これは一旦がまんです。なぜなら愛犬愛猫は環境の変化によるストレスを和らげる大きな要素が「ニオイ」だからです。未知の環境でも、慣れ親しんだニオイを感じることで不安が和らぎます。トイレシート、猫砂、ベッド、毛布など、愛犬愛猫のグッズは新居に「そのまま」持って行くことを推奨します。グッズの新調は引っ越し前にして慣れさせておくのが良いでしょう。

わんちゃん募集！！

年に数回リファインおおがきのチラシにて可愛い家族わんちゃんの写真を載せていきたいと思っています。いただける方はぜひご連絡をお待ちしています。撮っていただいた写真のデータをいただくか、私達がお伺いして撮影させていただきます。

Panasonic リフォームClub
リファインおおがき

株式会社イッシン

〒503-0917 大垣市神田町1丁目76

TEL: 0120-36-1198

TEL: 0584-82-3611
FAX: 0584-82-3633

URL: <http://issin.reform-c.jp> E-mail: info@issinkk.jp

建設業許可/岐阜県知事許可(般-4)第12634号 一般建築士事務所登録/岐阜県知事登録第8828号